

【File No. 3】長興寺跡出土の五輪塔台座 ちょうこうじあとしゅつどのごりんとうだいざ



長国寺の境内に安置されている台座 重要な場所であったことを示す貴重な歴史資料である。

長興寺跡(恵那東中テニスコート付近)から14世紀後半に造られた律宗様式五輪塔の台座が出土し、長国寺(大井町)の境内に安置されている。この様式の五輪塔は、東海地方では極めて少なく、県内ではこの他に東野の染戸五輪塔、土岐市のお君が塔があるだけである。

律宗は、鎌倉時代に大発展した仏教教団で、その配下に最先端の土木建築の技術者集団を組織していた。多くの公共事業を手掛けるばかりでなく、交通の要所に末寺を置いて、幕府に代わって交通路の維持管理や物流に関わっていた。

14・15世紀の大井には、律宗寺院長康寺があったことが分かっている。この台座は、伝説の長興寺が史実の「長康寺」であり、この地が東山道の交通の要所で、鎌倉幕府にとって

ひとロメモ

台座の上にはどのような五輪塔が載っていたのだろうか。その手掛かりは東野の染戸五輪塔。このうちの2号塔は高さ1.5mを超える大型五輪塔だが、その台座は大きき形ともなうり二つであり、本体も同様であったろうと推定できる。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地: 東野)

み やけ よ し ひ ろ
大井町 三宅嘉寛さん



東野の白坂地内から見た笠置山の景色です。山頂の空にめでたい雲の「瑞雲」が出るのは大変珍しく、こうした写真が撮れるのは1年に数回しかありません。



笠置山と瑞雲

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい!

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで企画課広報広聴係へ提出する。

次号は
8月15日号
発行日は
8月15日(木)です



広報えな No.202

2013年(平成25年)
8月1日発行

発行 恵那市役所/編集 企画課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』8月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約9.0円(税込み)です。



市安心安全メール配信システム
(登録用QRコード)
市WEB版文字放送システム
(閲覧用QRコード)

□問い合わせ 防災情報課(内線317)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。
この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい植物油を使用したインキで印刷されています。